

## 介護技能グランプリについて

## 1 介護技能グランプリについて

## (1) 目的

介護職員等が食事・入浴・排泄など日常介護に関する介護知識や技能を競い合うことにより、介護技術の向上を図るとともに、県民に介護への理解を深めること。

キッズケアいしかわ来場者のうち、主に仕事体験イベント参加者に、現場で働く職員の実際の介助の様子を見てもらうことで、自分たちの仕事体験を振り返るとともに、介護の仕事に対する解像度を高めてもらうこと。

## (2) 募集 ※

部門	募集人数
食事部門	4名
入浴部門	4名
排泄部門	4名

※全体スケジュールの都合により、  
人数変更の可能性あり

## (3) 競技内容

## ① 実技（8分以内）

※なお、実技について、より効果的なケアを行うために必要だと考える用具が貴事業所があれば、持ち込むことも可能とする。

## ② 質疑応答（3分以内）

## (4) 審査方法

## ① 審査方法

審査は、以下により行う。

ア 別に定める評価基準により、実技及び質疑応答について、出場者ごとに評価する。なお、食事・入浴・排泄の各部門において、適切にコミュニケーションが取れているか、尊厳の保持ができていないか、安全が確保されているか、自立に向けての支援をしたか等の項目について総合的に評価する。

イ 各部門の実技及び質疑応答において、出場者1名に対し審査員3名が審査する。

ウ 各部門の全出場者の競技終了後に審査委員会を開催し、評価点を考慮のうえ、協議により最優秀賞者等を決定する。

## ② 審査委員会

一般社団法人石川県介護福祉士会が手配した者で構成する審査委員会により、公正かつ厳正な審査を行う。なお、審査委員は採点終了後に、実技を行った出場者に対して30秒程度で講評を述べることとする。

## 2 内容について

- ・各部門における問題及び評価表の作成等に関すること
- ・必要物品の準備、支払い等に関すること
- ・審査員、モデル（利用者役）の手配、謝金支払い等に関すること
- ・前日までのリハーサル、会場準備等に関すること
- ・当日の競技の進行及び審査・評価等に関すること
- ・審査委員会の運営等に関すること
- ・県、関係団体等との連絡、調整等に関すること